

全国済生会泌尿器科医会の発足と当院の役割

済生会新潟第二病院泌尿器科

吉水 敦・車田茂徳

全国に済生会病院は**79**施設あるが、今までは泌尿器科医師間の横のつながりはほとんど見られていなかった。恩賜財団済生会に属する一つの診療科が、共通の目標をもってスケールメリットを有効に活用すれば診療上大きなメリットが得られるとの考えより**2011**年済生会熊本病院病院長副島秀久先生の提案で『全国済生会泌尿器科医会』がつけられた。会則で『泌尿器科診療に関与する者をもって組織し、人的交流、情報交換、共同研究などを通して済生会施設における泌尿器科診療の充実、連携を図ることを目的とする。』と謳っている。現在までに、全国済生会泌尿器科医会総会を**3**回・スキルアップセミナーを**2**回開催し基礎固めが終了した段階である。当院泌尿器科は研修医等にアピールできる実績があり他施設にない技術をもっているとして期待されているので、その期待に応えて学閥にとらわれない全国規模の新しいつながりをつくり日本の医療の活性化に貢献するために積極的に活動していく予定である。